

新たな『世界の工場』 アセアンの台頭

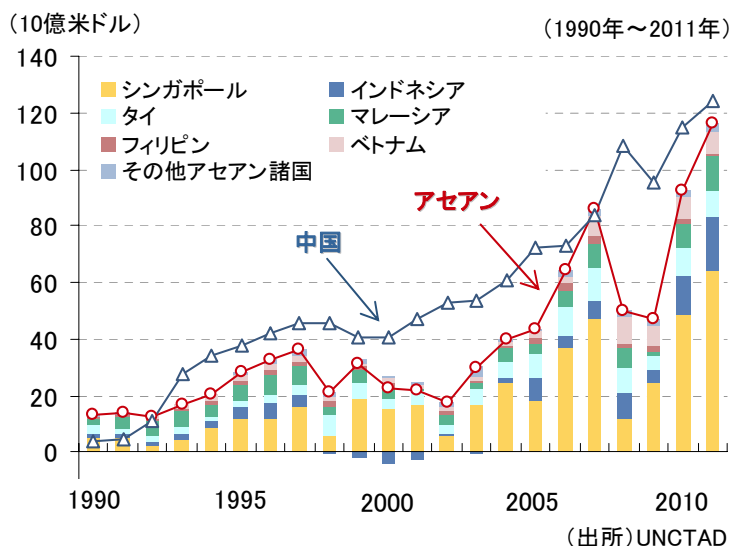
- 2012年11月にアセアン(東南アジア諸国連合)各国の首脳は、2015年までにアセアン経済共同体の実現を目指すことを再確認した。アセアン経済共同体の目的は、人・モノ・投資の流れを自由化し、効率的な経済圏を構築することで、アセアンの国際競争力を高めることにある。
- 新たな『世界の工場』として、アセアンへの注目度が高まっている。**【図表1】**は海外からの直接投資の流入額の推移である。(*直接投資とは、国際間で会社・工場の設立、資源開発などの事業活動を行なう投資) 2002～2011年の10年間に、**アセアンへの流入額は年平均25%のペースで増加**しており、中国の伸び率11%を大きく上回った。2011年のアセアンへの流入額は中国に迫っており、数年以内に中国を追い抜くと目されている。
- アセアンの人口は10カ国合計で約6億人に上り、15～29歳の若い年齢層の割合が27%と労働力は豊富だ。**【図表2】**は国別平均年間賃金である。中国の賃金の急上昇と比較してアセアンの安価な労働力が顕著になっている。アセアンの『**安価な労働力**』と『**内需の拡大**』から直接投資先としての魅力が増している。

2012年8月にシンガポールの米国商工会議所が行った調査によると、アセアンで事業展開している米企業356社の中で90%の企業が5年以内にアセアン地域での投資・事業の拡大を計画しており、21%の企業が2年以内に中国からアセアンへの投資・事業の移転を計画している。

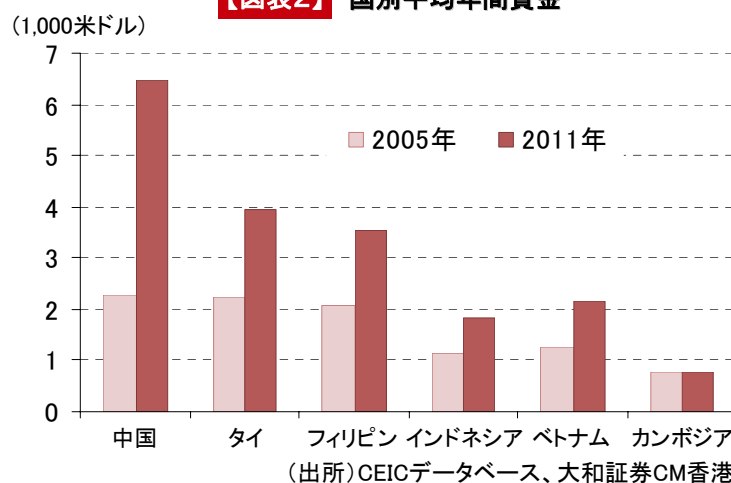
また、2012年12月に日本経済新聞社が日本企業の経営者を対象に行った調査によると、海外生産を増やすと答えた企業を選んだ対象国・地域は東南アジアが84.5%と、中国の40.5%を大きく上回った。(出典:2012年12月24日付日経新聞朝刊)

- **【図表3】**は世界のGDP成長率の見通しである。アセアン主要5カ国は5%超の高成長が続くと予想されており、アセアンが世界経済の新たな牽引役となる構図が見て取れる。

【図表1】 アセアン諸国と中国への直接投資額の推移



【図表2】 国別平均年間賃金



【図表3】 世界の実質GDP成長率の見通し

(前年比、%)

	2012	2013	2014	2015	2016	2017
世界	3.3	3.6	4.1	4.4	4.5	4.6
先進国	1.3	1.5	2.3	2.6	2.6	2.6
アセアン5	5.4	5.8	5.7	5.8	5.9	6.0
インドネシア	6.0	6.3	6.5	6.6	6.7	6.9
マレーシア	4.4	4.7	5.0	5.0	5.0	5.0
フィリピン	4.8	4.8	5.0	5.0	5.0	5.0
タイ	5.6	6.0	4.5	4.6	4.8	5.0
ベトナム	5.1	5.9	6.4	6.8	7.2	7.5

(出所) IMF「World Economic Outlook Database October 2012」

投資信託の留意点

以下の記載は、金融商品取引法第 37 条により表示が義務付けられている事項です。お客さまが実際にご購入される個々のファンドに適用される費用やリスクとは内容が異なる場合がありますのでご注意ください。ファンドにかかる費用の項目や料率等は販売会社や個々のファンドによって異なるため、費用の料率は**大和投資信託が運用する一般的なファンドのうち、徴収するそれぞれの費用における最高料率を表示しております**。また、特定ファンドの取得をご希望の場合には、当該ファンドの「投資信託説明書（交付目論見書）」をあらかじめ、または同時にお渡しいたしますので必ずご覧いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願いいたします。

お客さまにご負担いただく費用 ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。

直接的にご負担いただく費用

購入時手数料	料率の上限は、 3.675% (税込) です。
換金手数料	料率の上限は、 1.26% (税込) です。
信託財産留保額	料率の上限は、 0.5% です。

保有期間中に間接的にご負担いただく費用

運用管理費用（信託報酬）	費用の料率の上限は、 年2.121% (税込) です。
その他の費用・手数料	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。（その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。）

- ※ 手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
- ※ ファンドにより異なりますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- ※ 詳細につきましては、「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

ファンドのリスクについて

ファンドは値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります）に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。また、新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。リスクの要因については、ファンドが投資する有価証券等により異なりますので、お申し込みにあたっては、ファンドの「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

- 〈委託会社〉
- 商 号 等 大和証券投資信託委託株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
- 加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

当資料のお取扱いにおけるご注意

- ◆当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的として 大和証券投資信託委託株式会社が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- ◆当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。